

月刊
さわやか

第52号
平成23年8月15日

《発行》
公益社団法人
日野市シルバー
人材センター
日野市日野本町2-4-7
0421581-8171

わが街をキレイに Dブロックが社会奉仕活動

39名参加 豊田駅南口で一斉清掃

7月3日(日)Dブロック4班豊田東豊田 東平山 西平山)によるJR豊田駅南口周辺の一斉清掃活動が行われました。

清掃活動は、午前8時30分伊藤義視ブロックリーダー(東豊田班長)が挨拶と作業上の注意事項を話され、作業が開始されました。

清掃は約1時間。気温は既に30度を超えています。9時半頃には両手にゴミ袋を持ち、汗だくになった会員が次々集合場所に帰着し、清掃活動は無事終了しました。

今回の清掃活動で集められたゴミは不燃・可燃併せて14袋に達しました。相変わらずタバコの吸い殻空き缶のポイ捨てが目立ちましたが、中には引越しの際捨て

たと思われる台所用品などがありました。

前回もお手伝いいただいた、西平山班山口忠史さんのお孫さん章斗君(10歳)が今回もお祖父さんと一緒に参加しました。章斗君の清掃活動への参加は今回で3度目になり、当センターでは大変感謝しています。

DブロックによるJR豊田駅周辺の清掃活動は、2月20日(本紙3月号で報道)に次いで、今年2回目。今回の参加者は39名でした。

シルバ会員によるこうした活動は、従来「ボランティア活動」と言われていましたが、新公益法人のもとで「社会奉仕活動」と呼ばれています(新定款第3、4条に「社会奉仕等の活動機会」「社会奉仕活動を通じて」の記述)。

会員数
平成23年6月30日
1,773名
男性 1,364名
女性 409名
入会者数
6月 33名
(男21名、女12名)
但し、退会者13名

各地域班でも社会奉仕

新町、栄町、南平3、日野本町

各地域班でも今年度に入って引き続き、街の清掃や防犯パトロールの社会奉仕活動(ボランティア活動)が行われています。

新町班と栄町班は東光寺小学校区内の学童防犯パトロールを6



豊田駅南口に集まったDブロックの会員たち

年来続けており、今年度が7年目。とくに栄町班は学童の登校日はほぼ全日行っています。(実施日、参加のべ人数については別途掲載します。)

他方、南平3班も毎年、南平駅周辺の清掃を続けており、今年も5、7月続けて月1回実施しました。参加者数は5月15日16名、6月19日22名、7月17日14名でした。また、日野本町班も6月5日、日野駅東側(日野本町2、4丁目)を清掃しました。

当センターも節電に努力しています

下表は、当センターの事務局とリサイクル事務所での、昨年と今年4、7月の電力使用量の比較です。照明とエアコンの節約で事務局は34%、リサイクル事務所は23%の節電をしました。

	事務局	リ事務所
4~7月		
H22年	9680kw	9115kw
H23年	6396kw	6983kw

転倒予防講習会

9月2日(金)午前10時~正午、生活保健センター3F
(中に案内チラシ折り込み)

《新しい委員会の構成員 = 再録 = 》

前号の再録として、各委員会の委員長、副委員長を委員の互選により選出した構成員名を掲載します。その後の補充人事も含めます。なお、安全管理委員会の人事も決定しましたので、このリストに加えます。

委員会	構成員名(委員長、 副委員長)	事務局
総務委員会	糸井運平、 賀来英紀、岡村和夫、渋谷善子	岡 信行
事業委員会	有賀信夫、 三輪信雄、糸井運平、大間知紀彦	鶴川正直
地域委員会	金田春雄、 吉本清美、有賀信夫	生田宏造
女性委員会	渋谷善子、 吉本清美、伊藤クニヨ、高木計宏、田村隆道	鶴川正直
安全管理委員会	三輪信雄、 金田春雄、(他の委員は4面に掲載)	半田 隆
会報小委員会	田中政寿、 鈴木 博、今村 優	岡 信行

説明会参加者各年4～7月		
H23年	H22年	H21年
169名	173名	207名
女性48名	女性57名	女性51名

参加傾向やや鈍化か？
 当センターの入会案内説明会への参加者数について、年度初め4ヵ月(4～7月)でこの3年間を比較したのが、左の表です。説明会は平成21年まで月2回、22年以降は月1回開催。したがって、参加傾向に大きな差は認められませんが、やや鈍化傾向が出ているように思われます。

入会案内説明会



今年7月12日の入会案内説明会参加者

理事会二ニュース

第6回理事会 7月27日
 審議事項 正会員の入会
 報告事項 6月事業実績、
 平成22年度の事故状況

「センター」行事日程

9月2日(金) 転倒予防講習
 会 生活・保健センター
 9月13日(火) 第3回地域班
 長会議 生活・保健センター

小学校事務就業委員会議および就業期限確認書交付

7月27日センター会議室できたる9月1日から就業を開始する小学校事務就業者のうち、新規就業者9名に対し就業期限確認書が交付されました。この後つづいてすでに同職に就業している会員 名の更新(↑年ごと)手続きのための就業委員会議が行われ、市教育庶務課職員の説明がありました。

配分金の支払日

8月19日(金)
 9月20日(火)
 10月20日(木)
 11月18日(金)
 12月20日(火)
 1月20日(金)
 2月20日(月)

各委員会が活動開始

各委員会の第1回会議には、各委員のほか会長、副会長、常務理事および事務局担当が出席。委員の互選で委員長、副委員長を選出しました(2面一覧表参照)。

【総務委員会】

7月5日第1回、8月4日第2回会議開催。活動テーマの一つは会員規程等の見直し。事務局と歩調をとりつつ二歩を踏み出す。

次に、「会員の増強」は大切な事業の一つである。このため新入会員研修テキストおよび(入会希望市民のための)入会案内説明会資料の見直しなどに取り組む。これらの研修では、「おもてなしの心」でお客様と向き合うための心得などさらなる向上を目指す。

【事業委員会】

7月26日、第1回会議開催。活動計画として、

一般家庭をターゲットとした就業開拓及び新規事業の開発、全国その他SCの動向を研究する、教室事業(フオーキング写真講座、俳句入門)を審議する、

会員提案の映像制作を事業として検討する。

【地域委員会】

7月25日第1回、8月8日第2回会議。当面の活動として次の3点を決めた。

班長を対象に意識調査の実施
地域班会議の出席者、社会奉仕活動の参加者が減少している原因の把握とその対策。

地域班長会議の充実
伝達事項のみの会議でなく、諸課題の検討なども行う。

【女性委員会】

7月13日第1回、8月8日第2回会議。活動計画として、

女性会員の拡大(全会員の30%)、各委員会(とくに事業委員会)や就業開拓員との連携強化、他市SCとの情報交換・交流等 の3点を決定。

さらに、女性会員の現状(就業状況、就業先、就業希望職種など)を把握し、今後の就業開拓の検討資料にする。

(安全管理委員会は4面)

春の地域班会議終わる 平均参加率は28.6%

さる5月28日三沢班から始まった今年度の前期(春)の地域班会議は、7月31日の程久保班の会議ですべて終了しました。ただし、日野4班と万願寺1班では地域班会議が行われませんでした。

今年度春の会議の平均参加率は、2班を除く31班の平均として28.6%でした。

春の地域班会議
平均参加率

年度	%
H 19	41.8
H 20	44.0
H 21	33.1
H 22	30.3
H 23	28.6



日野台1班の地域班会議 (H23.7.10)

自転車総合保険のご案内

シルバー保険と違い個人の任意加入です。賠償責任事故および本人の傷害事故を補償します。お問い合わせは事務局へ(581-8171)。

	保険の種類	保険金額(暫定)
被保険者 本人 1人当り	死亡保険金	500万円
	後遺障害保険金	500~30万円
	入院日額保険金	2,000円
	通院日額保険金	1,000円
	賠償責任保険金	2,000万円
保険料	1,320円(年額)	

地域委員会 それってなに?

新制度移行に伴い当センターに新しく設置された4委員会の一つ。旧総務部会の所掌事項のうち、地域班の運営(地域班会議、地域班長会議等)および社会奉仕活動(ボランティア活動(多摩川・浅川クリーン作戦、全地域班一斉清掃等)の2分野が分離・独立し、これを地域委員会が担当することになりました。ただし、具体的にどういった内容になるかは、同委員会の今後の活動によって決まります。

新しい安全管理 委員会が発足

当センターの平成23～24年度安全管理委員会の第1回会議が7月21日、センター会議室で開催されました。新委員は9名、新任5名、再任4名で、互選により委員長に三輪信雄理事、副委員長に金田春雄理事を選出しました(左表参照)。委員の任期は平成23年7月1日～25年3月31日。第1回会議には安藤常務理事・事務局長が出席して挨拶。会議は「安全就業基準」の順守や平成23年度安全就業対策の取り組みについて討議しました。

委員長	三輪 信雄	新
副委員長	金田 春雄	再
委員	穴山 忠敬	新
委員	稲毛 良司	新
委員	井上 公也	再
委員	柿沼 三芳	新
委員	坂本 幸順	新
委員	田中 政寿	再
委員	渡辺 由紀子	再

AED講習会

リサイクル事務所就業者

7月12日、リサイクル事務所日野消防署によるAED講習会がおこなわれた。岩谷所長は「事務所での初めてのAED講習会、たいへんうれしく、また有意義なものにしたい」と挨拶された。

参加したのは当事務所就業中の会員10余名。署員3名による説明及び実技が始まったが、最初のキーポイントは倒れた人を発見したら、一人で全部やらな



AED通電中 触らないで!

と。必ず周りの人に声をかけ、最低あなたは119番通報、あなたはAEDを持ってきてください」と具体的に助けを求めます。

AEDが到着するまで、人工呼吸と心臓マッサージを繰り返す(マッサージだけでも良い)。AED装着後は救急車が来るまで、これを外さず音声案内にしたがつ。

講習会後、参加者からは「大変良かった」との声が聞かれた。

6月に事故2件 今年度計

3件、昨年度の1年分に

6月に事故が2件発生しました。13日、自転車整理作業中の男性会員(76)がバイクの荷台を両手で持ち上げた際、左肩を捻挫。22日、女性会員(63)が就業研修から帰宅途中、自転車転倒で左足靭帯を損傷しました。

この結果、今年度の傷害事故は計3件となり、昨年度の年間件数と同じになりました。ただし賠償事故は0件(昨年度3件)。

事故報告は

直ちに事務局へ!

事故報告については、このように毎号でお願いしていますが、引き続き励行のほどお願いします。

(安全管理委員会)

お元気ですか

今年も8月15日が巡って来ました。66回目の終戦記念日です。私は、昭和20年8月15日の太平洋戦争(当時は大東亜戦争といった)の終結を疎開先の埼玉県片田舎で知りました。

国民学校4年生11歳でした。疎開したのは前年の12月、生活習慣の全く異なる見知らぬ土地で生活する大変さ、食糧不足、いわれなきイジメetc...:今思い出してもよくあの時代を乗り切ったなあという感慨があります。

今回の東日本大震災では、家を失い、身内を失い、また心ならずも故郷を離れ、見知らぬ土地での生活を余儀なくされている方々が多くいらっやいます。避難先では親切にされているだろうか、子供たちにイジメはないだろうか等、自分が経験した、疎開時代をなぞって気がかりです。

「万人は一人のために、一人は万人のために」被災者の方々のご健勝と幸多かれと祈ります。

(鈴木 博)

〔平成23年度安全標語最優秀作〕

安全は 急がず無理せず
油断せず 横東 正良(平山)